令和５年１１月１７日

神戸大学大学院海事科学研究科長

阿　部　晃　久（公印省略）

教員公募について

このたび、神戸大学大学院海事科学研究科では、下記の要領で教員を公募します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 1.職名及び募集人数 | 准教授または講師 1 名 |
| 2.所属 | 神戸大学大学院海事科学研究科 マリンエンジニアリング講座神戸大学海洋政策科学部 海洋基礎科学領域 |
| 3.専門分野 | 高エネルギー物理学、または物性物理学 (理論・実験どちらでも可)（JREC-IN研究分野：自然科学一般 – 数理物理、物性基礎/自然科学一般 – 磁性、超伝導、強相関系/自然科学一般 – 生物物理、化学物理、ソフトマターの物理/自然科学一般 – 素粒子、原子核、宇宙線、宇宙物理に関する理論/自然科学一般 – 素粒子、原子核、宇宙線、宇宙物理に関する実験） |
| 4.職務内容 | 神戸大学大学院海事科学研究科　マリンエンジニアリング講座、および神戸大学海洋政策科学部 海洋基礎科学領域における教育・研究・管理運営 |
| 5.担当科目 | 【大学院】(前期課程) 海事応用力学、(後期課程) 海事物理学特論また、以下から物理学実験、および 2 ～ 3 科目程度を担当していただきます。【学部】力学 1、2/物理学実験【全学共通科目】物理学入門/力学基礎 1、2/電磁気学基礎 1、2/連続体力学基礎 |
| 6.応募資格 | (1) 博士の学位 (または Ph. D) を有し、博士課程前期課程の講義・研究指導を担当できる者。（業績によっては、博士課程後期課程の講義・研究指導も担当していただきます。）(2) 講義及び研究指導を日本語及び英語で行うことができる者。(3) 応募者の研究分野において顕著な業績を有する者。(4) 着任後、応募者自身の研究だけでなく、海事・海洋分野への応用にも取り組むことができる者。(5) 大学及び研究科の運営に協力し、積極的に取り組むことができる者。 |
| 7.待遇 | ［給与］神戸大学年俸制適用教員（退職手当支給型）給与規程による［勤務形態］神戸大学職員の労働時間、休日、休暇等に関する規程による　　　　　　※専門業務型裁量労働制適用（1日8時間みなし勤務）［保険等］文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険に加入以上、国立大学法人神戸大学職員就業規則等による |
| 8.採用日 | 令和 6 年 10 月 1 日 (多少の遅延については相談可) |
| 9.任期 | 任期なし |
| 10.提出書類 | (1) 教員個人調書（別添様式）：写真貼付、履歴（学歴、職歴、資格等）、研究業積等（学術論文、国際会議、その他などに分類、全ての著者氏名、題目、掲載雑誌名、巻、発行年、ページを記載のこと。また、学術論文には被引用件数を記載のこと。(2) 主要な論文５編程度の別刷（コピーでも可）(3) 現在までの教育研究概要（任意形式 Ａ４用紙１枚程度）(4) 応募の動機と教育と研究に対する抱負（任意形式 Ａ４用紙１枚程度）(5) その他の資料（受賞及び外部資金獲得状況、特記事項など、特に必要と考えられる場合に、資料･コピーがあれば添付して下さい。）(6) 参考意見を伺える方２名の氏名及び連絡先（e-mail アドレスを含む）※JREC-IN Portalからの電子申請でのみ受け付けております。※応募書類による個人情報は、選考及び採用後の人事等手続きを行う目的以外には使用いたしません。 |
| 11.応募期限 | 令和 6 年 3 月 8 日（金）（必着） |
| 12.提出先 | JREC-IN Portal（https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop）の「Web応募」機能から応募ください。 |
| 13.問合せ先 | 神戸大学大学院海事科学研究科　マリンエンジニアリング講座　海事数物科学分野　教授　石井　克幸ishii[at]maritime.kobe-u.ac.jp（※上記に記載しているメールアドレスをご利用の場合は、[at]を@に変更してください．）必ず、JREC-INから応募願います、上記のアドレスへのメール送付による直接応募は受け付けていません。 |
| 14.選考方法 | 提出書類による書類選考の後、面接等による最終選考を行います。面接は令和 6 年 4 月～5 月を予定しています。なお、面接に伴う旅費・宿泊費等は支弁しません。 |
| 15.備考 | ・神戸大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎し、業績及び資格等に係る評価が同等である場合には、女性を優先的に採用します。・現在、大学院の組織変更が進行しており、令和 7 年 4 月からは海事科学研究科海洋基礎科学領域に所属となります。・敷地内全面禁煙※科学技術振興機構(JST)「JREC-IN（研究者人材データベース）にも記載しています。https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop |